

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

公立大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、高崎経済大学、群馬県立女子大学、前橋工科大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時:令和3年2月12日(金)13:00～16:30

場所:高崎市産業創造館 多目的ホール

参加費:無料 定員:50名

参加を希望される方は、事前のお申込みをお願いいたします。

※ご参加の際は、マスクの着用等、新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力ください。

◎申込方法 裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメール、または電話で2月9日(火)までにお申込みください。



主催 高崎市
共催 高崎経済大学、群馬県立女子大学、
前橋工科大学、高崎商工会議所
後援 経済産業省関東経済産業局、群馬県、
(公財)群馬県産業支援機構、
NPO法人北関東産官学研究会

◆問合せ・申込先

高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館

〒370-0854 高崎市下之城町 584-70

高崎市産業創造館内 産学官連携室

TEL 027-320-2808/FAX 027-346-2140

E-mail: sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

◎プログラム

【基調講演】 群馬県立女子大学 学長 小林 良江

【成果報告】

◇高崎経済大学

「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会は、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度の大会は中止となりましたが、オンライン会議や討論会など、来年度の大会開催に向けて活動を続けてきました。また、地域貢献を目的としたボランティア活動や記念誌作成を行いました。事例発表会では、コロナ禍におけるこれらの活動について発表します。

◇群馬県立女子大学

文学部美学美術史学科からは、ピコファームという農家のサツマイモ収穫体験宣伝用チラシ作成プロジェクトと道の駅らん藤岡の壁画作成プロジェクトについて発表します。

国際コミュニケーション学部からは、太陽誘電(株)と連携して取り組んだ、回生電動アシスト自転車を活用する社会課題解決プランを発表します。

◇前橋工科大学

社会環境工学科の学生からは、地域連携によるまちづくり活動の研究成果を発表します。①生涯活躍のまち構想のための地域連携 ②県内高校生の地元への帰還意向 ③産業振興のための地域連携活動について発表します。

システム生体工学科の学生からは、「前橋市民アプリの改良」について報告します。今年度は前橋のネット辞書である「前橋 Wikipedia」の追加と、昨年度企画したデザイン変更の実装について発表します。

【講 評】 NPO法人北関東産官学研究会 会長 根津 紀久雄

《参加申込書》

FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館 公立大学連携事例発表会係 行

氏 名	
住 所	〒 ー
連絡先	TEL () FAX ()

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更・中止になる場合があります。